

健軍川・藻器堀川洪水避難地図 (洪水ハザードマップ)

洪水避難地図の見方・使い方

【洪水避難地図とは】

洪水避難地図とは、「健軍川・藻器堀川」が、概ね50年に1回程度起こる大雨によって増水し、堤防から水があふれた場合の浸水予測結果(熊本県が公表した浸水想定区域図 平成20年8月1日指定 熊本県告示第704号)に基づいて浸水する範囲とその程度(深さ)及び各地区の避難場所を示した地図です。

浸水の予測は、両河川とも最大1時間74mm程度の規模の大雨を想定して行っています。

【洪水避難地図の使い方】

この地図は、市民の皆さんに日頃から浸水が起こりそうな場所や浸水の深さを把握していただき、雨の降り方や浸水状況により危険を感じたら、早めにして自主的に避難を始めていただく手助けになるよう作成しています。この地図を参考に、次のようなことを心がけて下さい。

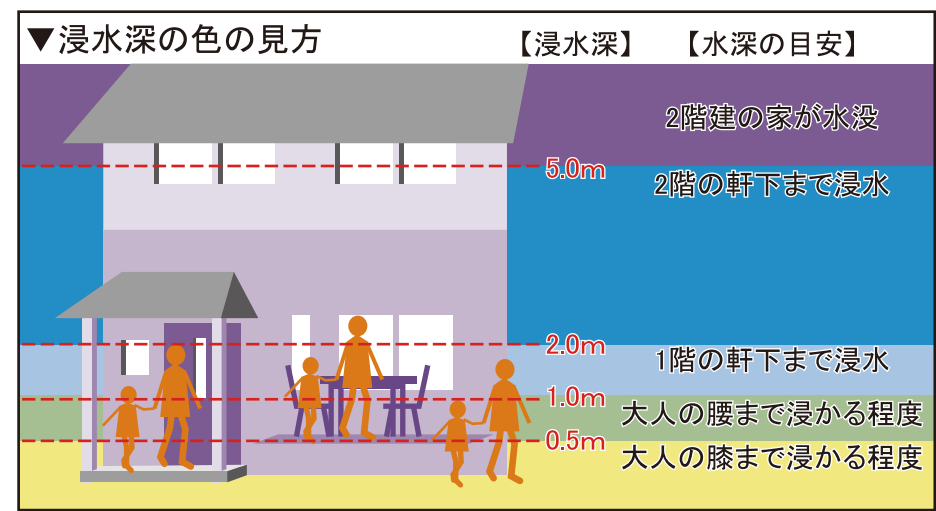
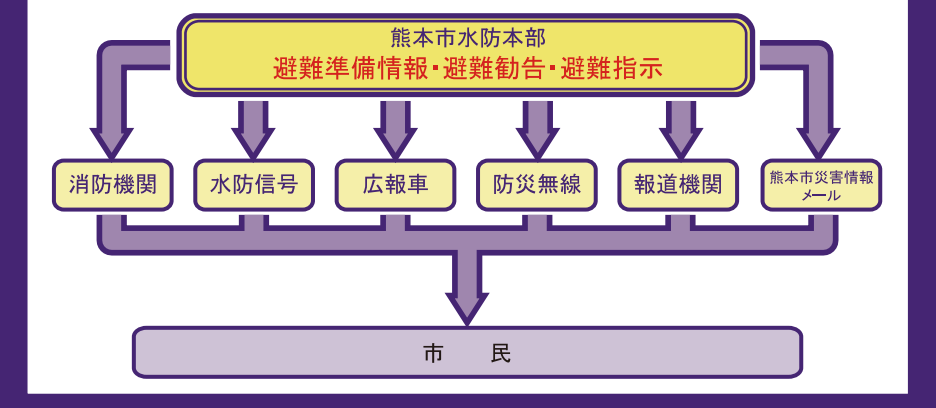
- 洪水避難地図にはこのほか大雨の時に水浸しになりやすい道路や、地区ごとの避難の方向等を示しています。
- いざというときに備え、あなたの家から避難場所までの経路や家族の連絡先などを書き込んでおきましょう。
- 避難に関する情報や連絡はどのようにして届くのかを把握しておきましょう。
- 水害時には、状況に応じて避難準備情報や避難勧告、避難指示が出されますが、危険を感じたら細心の注意を払い、早め自主的に避難を開始してください。水深が50cmを超えると避難が非常に困難になります。
- 雨の状況によっては川が氾濫しなくても浸水することがしばしばあります。危険を感じたら早めに自主的な避難を行いましょう。
- マンション等の共同住宅の3階以上の階にお住まいの方は、浸水の深さによっては屋内にとどまっていたほうが安全な場合があります。

平成22年3月 熊本市

©この地図についてのお問合せ先 ©【熊本県総務局 危機管理防災課】 熊本市手取本町1-1 TEL096(328)2490

凡 例			
表 記	名 称	表 記	名 称
	浸水が0.5m未満の区域		警察署・交番
	浸水が0.5～1.0mの区域		消 防 署
	浸水が1.0～2.0mの区域		市 役 所
	浸水が2.0～5.0mの区域		救急指定病院
	浸水が5.0m以上の区域		防災備蓄倉庫
	浸水実績(H8～H17)		指定避難場所
	市 町 界		避難ブロック名
	町 丁 界		避難 方 向
	避難ブロック界		アンダーパスおよび道路浸水実績箇所

情報の伝達経路

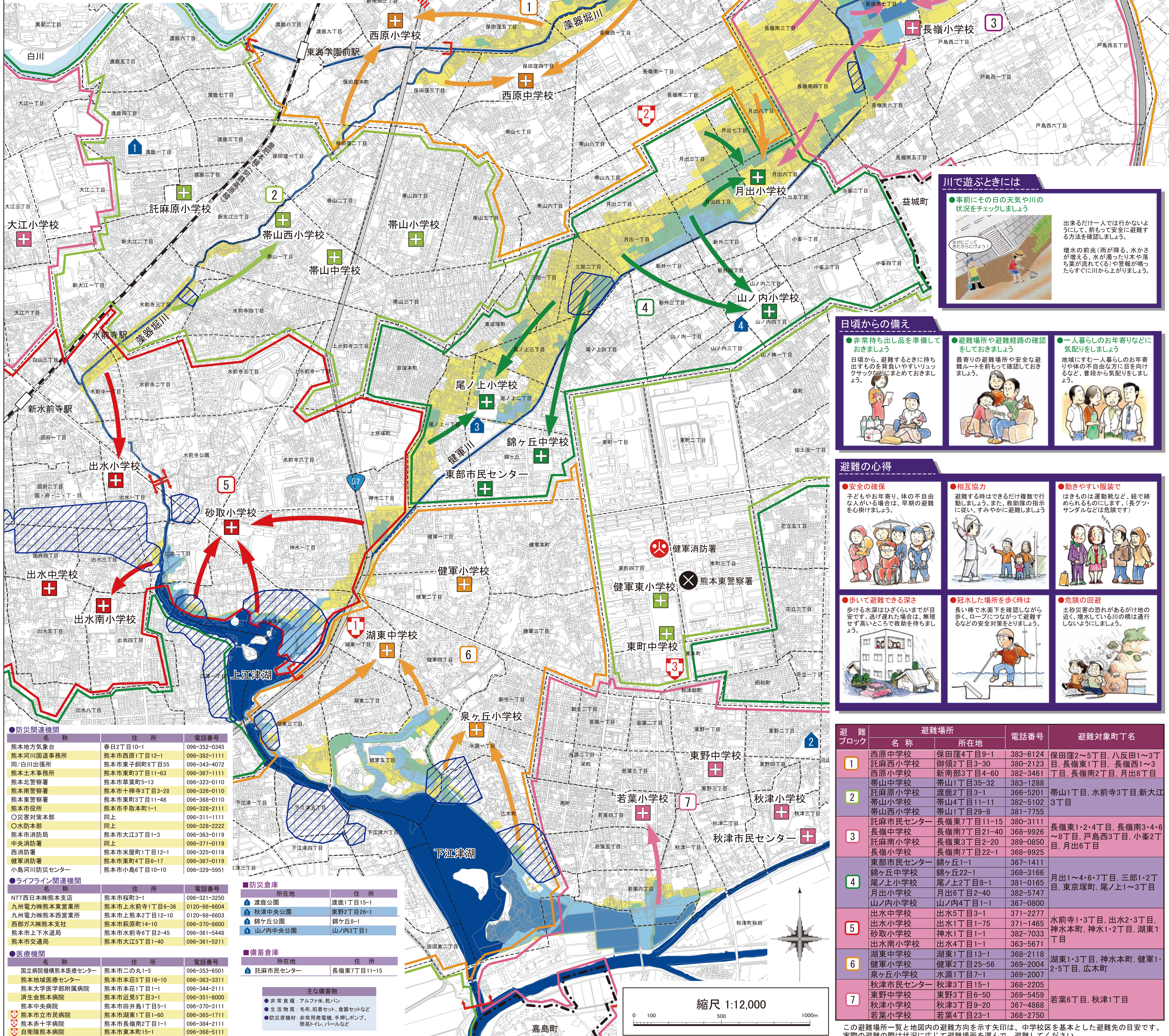


地下の危険性

- 大雨の時は地下施設、地下室などは危険です！
- 洪水時は地下室からすぐに退避してください！
- 白頭から地下室の扉を開く際は危険性を認識しておくことが大切です。
- 洪水の恐れがあるときはビル管理者にも連絡が入ることになっています。ビル管理者から指示がある場合はこれに従ってください。
- 地下室では外の様子が見えにくいため、退避する際は電灯が消え、エレベーターは使えません。
- 水圧が20～30cmでも、水圧でドアが開かなくなります。
- 地上が浸水すると一気に水が溢れ込んでいきます。

避難行動について

- ① 避難準備情報**
大雨が降り続いて洪水の危険がある場合などに、一般の方は避難の準備を、子供や高齢者、体の不自由な人など避難に時間を要する方は避難を開始していただきます。
●テレビ、ラジオ等の気象情報に十分注意し、心構えをしておきましょう。
○危険を感じたら、自主的な避難準備を始めるようにしましょう。
○市役所、消防署、警察署からの避難の呼びかけに注意しましょう。
- ② 避難勧告**
命令ではありませんが、安全のため、早めの避難をうながす場合に出示されます。
●避難対象地域にお住まいの方は、早めの避難を心がけましょう。
●道路の浸水がはじまるので、車の避難はやめましょう。
○避難する前に、電気・ガスなどの火元を消し、避難場所を確認しましょう。
○親戚や知人などに避難する旨を連絡しておきましょう。
○夜の避難は大変危険ですので、できるだけ余裕をもって避難しましょう。
- ③ 避難指示**
川から水があふれたら堤防がこわれたりするような洪水の危険が目前に迫っているときに出示されます。
●避難対象地域にお住まいの方は、必ず避難してください。
○指定された避難場所に直ちに避難してください。
○万が一逃げ遅れた場合は電話・電灯などで自分の居場所を救助隊に知らせましょう。



川で遊ぶときには

- 事前にその日の天気や川の状況をチェックしましょう。



出来るだけ一人ででは行かないようにして、前もって安全に避難する方法を確認しましょう。
増水の前兆(雨が降る、水かさが増える、水が濁ったり水が落ちるなど、普段から気配りをしてください)。
増水の前兆(雨が降る、水かさが増える、水が濁ったり水が落ちるなど、普段から気配りをしてください)。

日頃からの備え

- 非常持ち出し品を準備しておきましょう。
日頃から、避難するときに持ち出すものを背負いやすいリュックサックなどにまとめておきましょう。
- 避難場所や避難経路の確認をしておきましょう。
最寄りの避難場所や安全な避難ルートを確認しておきましょう。
- 一人暮らしのお年寄りなどに気配りをお願いします。
地域にすむ一人暮らしのお年寄りや体の不自由な方に目を向けるなど、普段から気配りをお願いします。

避難の心得

- 安全の確保
子どもやお年寄り、体の不自由な人がいる場合は、早めの避難を心掛けてください。
- 互に協力
避難する時はできるだけ複数で行動しましょう。また、救助隊の指示に従い、すまやかに避難しましょう。
- 動きやすい服装で
はきものは運動靴など、紐で締められるものにします。(長ズボン・サンダルなどは危険です)
- 歩いて避難できる深さ
子どもやお年寄り、体の不自由な人がいる場合は、早めの避難を心掛けてください。
- 冠水した場所を歩く時は
長い棒で水面下を確認しながら歩く、ロープにつながって避難するなどの安全対策をとります。
- 危険の回避
土砂災害の恐れがあるがけの近く、増水している川の橋は通行しないようにしましょう。

避難 ブロック	名 称	避難場所 所在地	電話番号	避難対象町丁名
1	西原中学校 託麻西小学校 西原小学校	保田窪4丁目9-1 御領2丁目3-30 新南第3丁目4-60	383-6124 380-2123 382-3461	保田窪2～5丁目、八反田1～3丁目、 長嶺東1丁目、長嶺西1～3丁目、 長嶺南2丁目、月出8丁目
2	帯山中学校 託麻原小学校 山ノ内小学校 帯山小学校	帯山1丁目35-32 渡瀬2丁目3-1 帯山4丁目11-11 帯山1丁目29-8	383-1288 366-5201 382-5102 381-7755	帯山1丁目、水前寺3丁目、新大江 3丁目
3	託麻市民センター 長嶺中学校 託麻南小学校 長嶺小学校	長嶺東7丁目11-15 長嶺南7丁目21-40 長嶺東3丁目2-20 長嶺南7丁目22-1	380-3111 368-9926 389-0850 368-9925	長嶺東1・2・4丁目、長嶺南3・4・6 ～8丁目、戸島西3丁目、小峯2丁 目、月出6丁目
4	東部市民センター 錦ヶ丘中学校 尾ノ上小学校 月出小学校	錦ヶ丘1-1 錦ヶ丘22-1 尾ノ上2丁目8-1 月出6丁目2-40	367-1411 368-3166 381-0165 382-5747	月出1～4・6・7丁目、三郎1・2丁 目、東京塚町、尾ノ上1～3丁目
5	山ノ内小学校 出水中学校 出水小学校 砂取小学校	山ノ内4丁目1-1 出水5丁目3-1 出水1丁目1-75 神水1丁目1-1	367-0800 371-2277 371-1465 382-7033	水前寺1・3丁目、出水2・3丁目、 神水本町、神水1・2丁目、湖東1 丁目
6	出水南小学校 湖東中学校 健軍小学校 泉ヶ丘小学校	出水4丁目1-1 湖東1丁目13-1 健軍2丁目25-56 水原1丁目7-1	363-5671 368-2118 369-2004 369-2007	湖東1・3丁目、神水本町、健軍1・ 2・5丁目、広木町
7	秋津市民センター 東野中学校 秋津小学校 若葉小学校	秋津3丁目15-1 東野3丁目6-50 秋津3丁目9-20 若葉4丁目23-1	368-2205 369-5459 367-4868 368-2750	若葉6丁目、秋津1丁目

この避難場所一覧と地図内の避難方向を示す矢印は、中学校区を基本とした避難先の目安です。実際の避難の際は状況に応じて避難場所を選んで、避難してください。

※地図及び避難対象町丁名については、作成当時の住居表示となっています。(平成23年3月改定)